

島根県立中央病院で診察を受けられる患者さんへ

当院では、以下の研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、ご自身の試料・情報を研究目的に利用又は他の研究機関への提供を希望されない場合は、下記の「本研究に関する当院の連絡先」にご連絡ください。

ただし、すでに解析を終了している場合には研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

研究題目	外科的大動脈弁置換術を受ける大動脈弁狭窄症患者におけるトランスサイレチン型心アミロイドーシスの有病率とその臨床的特徴
意義・目的	外科的大動脈弁置換術（SAVR）が必要な重症大動脈弁狭窄症（AS）におけるATTR心アミロイドーシス（ATTR-CM）の有病率とどのような臨床的特徴を有するのかわかりやすくすることを目的とします。SAVRを受ける患者さんのATTR-CMの有病率を知ることによってAS患者さんにおいてスクリーニング検査をする必要性があるのかわかりやすく、またどのような特徴を持つ患者さんにおいてATTR-CMを有する可能性が高いのかわかりやすく、それにより術前検査の段階で観察すべき項目が明確になります。さらにATTR-CMは近年治療薬の開発が進んでおり、ATTR-CMにおけるタフアマジスの有効性が示されているため早期発見治療による患者さんの心機能増悪抑制効果が期待できます。
研究期間	当院病院長許可日（利用開始日）2024年11月21日～2030年3月31日
対象患者	2024年4月1日～2029年3月31日の間に当院でSAVRを受けたAS患者さん
研究内容	電子カルテより「利用する試料・情報の項目」の情報を収集します。個人が特定できる情報は削除します。 SAVRを施行するAS患者さんの手術の際に大動脈弁の組織と術中人工心肺留置時に心房組織を採取し、病理学的検査を行い、ATTR-CMの有無を評価します。ATTR-CMと診断された方については遺伝性のアミロイドーシスを鑑別するための遺伝子検査について情報提供を行います。遺伝子検査を受けられた場合の検査結果を研究に使用する場合はあらかじめ説明を行います。
利用する試料・情報の項目	年齢、性別、BMI、NYHA心機能分類、既往症、収縮期血圧/拡張期血圧、Japan SCORE、検査結果（心電図、採血、心臓CT、心臓MRI、 ^{99m} Tcピロリン酸シンチグラフィ、心臓超音波、病理等）、TTR遺伝子検査 等
試料・情報の他機関への提供有無	<input type="checkbox"/> あり（ <input type="checkbox"/> 国内 <input type="checkbox"/> 海外） 提供方法： <input checked="" type="checkbox"/> なし
研究組織	研究代表機関：機関名および研究責任者名 島根県立中央病院 井本 宏治 共同研究機関：機関名および研究責任者名 該当なし 試料・情報提供を行う機関：機関名および施設長名 該当なし

本研究に関する当院の連絡先	研究責任者： 島根県立中央病院 循環器科 井本 宏治 電話：0853-22-5111（代表） 事務担当： 島根県立中央病院 臨床研究・治験管理室 電話：0853-30-6590（直通）
個人情報の保護	当院における個人情報保護の基本方針に準じて行います。 URL： https://www.spch.izumo.shimane.jp/privacy
結果の公表	研究の結果は研究責任者が研究を終了した2030年頃に投稿論文として公表をします。
備考	